

1. 事業の位置付け

事務事業名	コミュニティ道路整備事業		
事業担当	土木部 道路整備課		
予算科目	01-080203-050000	事業種類	● ハード ○ ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉人にやさしい居住空間をつくる	
	02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/>		
目的・目標		事業の概要	
蓋架けた排水路の上部を利用し、潤いと安らぎのある生活空間として整備することにより、市民が快適に暮らしています。		市民の憩いの場や交流の場として公共用地を有効利用するため、蓋架けてある排水路の上部をコミュニティ道路として整備します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	整備延長						単位	m
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			42	70	45			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	3箇年の道路整備進捗率						単位	%
	説明・算定式	H19年度：道路整備27%、H20年度：道路整備44%、H21年度：道路整備29%							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			27	71	100			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
田村131号線（歌川分流排水路）の暗渠化整備を行うことにより、潤いと安らぎのある生活空間を創出できた									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	排水路の上部を有効活用しコミュニティ道路として整備することは、市民の快適な生活環境が図られることから必要性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	排水路の上部を利用したコミュニティ道路は、土地の有効活用が図られることから有効性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	安全で快適な生活環境の確保から妥当性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	地域住民とのワークショップ等により、理想的な道路整備が図られ効率性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	

#### 今後に向けた課題の分析

地域住民と連携した道づくりが必要であり、関係団体との協議を進めながら取り組む。

### 3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				歌川排水路上部整備	歌川排水路上部整備	歌川排水路上部整備		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	2,750	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	33,600	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	13,760	51,250	8,400	0	0
事業費 (A)		0	0	13,760	54,000	42,000	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	32.76				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.85	0.90	0.90	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	7,133	7,552	7,552	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	20,893	61,552	49,552	0	0

### 4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 歌川分流排水路を暗渠化し、排水路の上部をコミュニティ道路として整備する。	
平成21年度 of 取組方針	
継続して歌川分流排水路の整備を進める。また、谷川排水路の工事を開始する。	
課長コメント	歌川分流排水路の暗渠化については、計画段階から地域の人々が参加した道づくりを進め、完成後の管理面を含めて地元自治会と役割分担等協議していきたい。